

景気悪化

増税 消費税 無謀

景気の波と「基調判断」



	政府の景気判断	増税後
5%のとき	回復	どちらも消費不況の引き金に
8%のとき	回復	
今回(10%)	悪化	暮らしも経済も破滅?

ついに政府自身が景気判断を「悪化」に引き下げました。自民党政権は消費税増税を3%（1989年）、5%（97年）、8%（2014年）と3回実施しましたが、政府の景気判断は「好景気」（89年）か「回復期」。「景気悪化」の下での消費税増税は、歴史的にも前例のない無謀なきわまるものです。

今からでも10%は止められる

消費税増税実施には政権与党の中でも動揺が…。自民党の萩生田光一幹事長代行は「（10%への増税が）ゴールテープを切るという姿勢はよくない」と語りました（5月10日のインターネット番組）。力を合わせれば増税は今からでも止められます。

参議院 比例代表は **日本共産党** と 政党名で 個人名でも投票できます

「全国はひとつ」参院比例代表で7議席をめざします

 仁比そうへい 参議院議員 中国、四国、九州・沖縄	 山下よしき 党副委員長 参議院議員 大阪、兵庫、滋賀、奈良、和歌山	 井上たかし 参議院議員 東海、北陸、信越、京都	 しいばかずゆき 党中央委員 参議院議員 南関東	 小池あきら 党書記局長 参議院議員 東京	 梅村さえこ 前参議院議員 北関東	 紙智子 参議院議員 北海道、東北
---	---	--	---	--	--	---

消費税

10% 中止し 希望を

くらしに希望を 3つの提案

- ① 8時間働けば ふつうに暮らせる社会を
賃上げ、正規雇用拡大、残業規制を実施
- ② 暮らしを支える社会保障を
年金底上げ、医療や介護の負担軽減
- ③ お金の心配なく学び 子育てができる社会を
大学授業料の半減、段階的に無償化

■財源 ムダを削り、大企業、富裕層への応分の負担で

こんな経済情勢で消費税10%増税を行っていいのでしょうか。いま求められているのは、家計を応援し、格差と貧困をただし、国民が暮らしに希望のもてる政治への切り替えです。日本共産党は「3つの提案」（上）を行っています。

実現可能なすぐれた提案

経済評論家 内橋克人さんが期待

経済評論家の内橋克人さんは、「『3つの提案』は、核心をついた、かつ実現可能な、優れた提案だと思います。まさに日本型最低保障生活の考え方です」とのべています（「しんぶん赤旗」日曜版19日付より）。

日本共産党